

鉄鋼技術用語辞書と機械翻訳サービス

日本鉄鋼協会は、平成6年春より国際的な鉄鋼技術情報の発信基地とする事業展開の一環として、会員の重要な業務の一つでもある鉄鋼技術文書翻訳を支援するため、鉄鋼技術用語辞書を搭載した富士通(株)機械翻訳システム"ATLAS"を推奨し、そのハード及びソフトウェアの会員特価提供を(株)富士通ビジネスシステム、及び同システムを用いた機械翻訳サービスを(株)日鉄技術情報センターの協力の基で、推進してまいりました。その間に、機械翻訳システム"ATLAS"の動作環境は、ワークステーションからパソコンへ急速なダウンサイズ化が進み、併せて解析ソフトもパーソナルユース・レベルの低価格化が実現しました。(裏面参照)

このような急激かつ大きな状況変化に直面し、本会機械翻訳推進分科会では、現時点で会員が機械翻訳システムを購入し、個別に翻訳作業に活用できる状態に至ったと判断しました。そこで「世界への鉄鋼技術情報発信支援」という鉄鋼協会本来の使命に立ち戻り、より有効に利用いただけるよう以下のように、機械翻訳サービスと鉄鋼技術用語辞書の提供の手続きを改訂することにいたします。

現在の機械翻訳システムには、一定の文書翻訳能力が備えられておりますが、直ちに鉄鋼技術等専門化された学術文書をこなすことはできません。システム自体は、機械支援翻訳と表現されるべき段階です。そのような基本ソフトウェアを使って、満足できる訳文を得る不可欠の鍵は、翻訳システムを目的とする翻訳分野や文書形式に適した環境とレベルにカスタマイズすること、そして対象とする搭載された付属専門技術分野用語辞書の語彙と用法の充実です。カスタマイズについては、文字通り各購入者が個別に行っていただく他ありません。一方共通性の高い鉄鋼技術用語辞書については、今後も統合的に語彙の収集と辞書化を進める必要があり、その作業を継続して実施し、その成果を会員に提供の方針です。

機械翻訳サービスは、日鉄技術情報センターにおいて、開始以来既に会員から数十件の申込を受付け、好評裡に利用いただいています。翻訳依頼文書は、大部分が学会誌投稿原稿や国際会議発表論文のような高度の学術内容を含むものです。この中の約20件に及ぶISIJ International掲載予定として申し込まれた論文は、特別に旧来の英文校閲相当のブラッシュアップサービスが提供され、既にその半数は同誌に受理あるいは掲載されています。このように、質の高い翻訳レベルにまでチューンアップされてきた課程で、同社のワークステーション上のフルシステムには、鉄鋼技術を中心とした関連専門用語が独自に収集蓄積されてきています。

本会機械翻訳推進分科会は、そのような日鉄技術情報センターにおいて収集蓄積された語彙資源を有効に活用するため、関連鉄鋼技術専門家による校閲監修を経て、今後は同社に鉄鋼技術用語辞書の拡充作業及び編纂と販売を委託することにいたします。本来は、これらの新語彙を増補した辞書を整備して会員に提供すべき手順ではありますが、既にWINDOWS版機械翻訳ソフトウェアが市中において広く販売され、それを購入された会員が直ちに辞書を必要とされる事情に鑑み、当初の収録語数5,400語の鉄鋼技術用語辞書をVersion 1.0として、下記のように販売を開始いたします。一方機械翻訳推進分科会においては、新規収録語彙の校閲監修作業を迅速に進め、明年3月迄には収録語数を倍増した辞書の増補版を完成する予定です。今回リリースいたしますWINDOWS版鉄鋼技術用語辞書Ver. 1.0の購入登録者に対しては、増補版の発売時に割引バージョンアップ価格にて提供いたします。

**WINDOWS版鉄鋼技術用語辞書 Ver. 1.0 会員向け提供価格：20,000円(2DDフロッピーディスク1枚)
(消費税及び送料別：フロッピーディスク・フォーマット(720/640KB等)はご希望に応じます。)**

一方、日鉄技術情報センターにおける機械翻訳サービスは、従来の実績にみられるように、相当のレベルに達しており、引き続き高度の質を保証できる翻訳文書作成を支援する低廉な手段としてご利用下さい。特に本会会誌への投稿論文及び本会主催の国際会議論文作成、さらに講演大会発表論文や「鉄と鋼」投稿論文の英文化に利用されることをお勧めします。利用方法については、依頼者の要求する完成度に合わせて前処理・後処理・ブラッシュアップ等の作業を段階的に付加することとし、それに対応した料金と納期とを見積もります。そのようにして、申込者が各処理段階における出来具合をチェックしながら、追加作業により完成度を高めていくことが可能です。翻訳の依頼原文提出媒体と方法、翻訳文書の出力方法と返却媒体、翻訳希望完成度、料金及び納期については、個々に直接下記宛利用申込書をご請求の上、日鉄技術情報センター担当者でご相談下さい。

鉄鋼技術用語辞書及び機械翻訳サービスに関する問い合わせ/注文先：

(株)日鉄技術情報センター 機械翻訳担当 中村庸子

〒102 東京都千代田区麹町1-6 相互麹町第3ビル

電話 03-3239-4711 FAX 03-3239-4714 電子メール KYD00356@niftyserve.or.jp